

金融リテラシー入門

第8章：「資産形成とキャリア」

はじめに

皆さんの長い人生の中で皆さんに喜びや満足、安心や健康をもたらしてくれるもの、それが広い意味での資産である。この広い意味での資産には金融資産（預金や保有株式など）や実物資産（不動産や貴金属など）だけでなく、人的資産（知識、技術、体力、精神力、豊かな人間関係など）も含まれる。

より良い人生を送るためには、その達成に必要な資産を形成しなければならない。資産形成の重要性と、多様な資産の存在を理解しよう。

1. 資産は多様である

世の中には、幸せな人生を送っている人、人生の成功者と言われる人たちがいる一方で、残念ながらそうでない人たちもいる。運の要素もないわけではないが、前者の人たちは幸せや成功を支える資産を豊富に持っていることが多い。

資産というと金融資産（預金・株式・債券などの金融商品による資産）や実物資産（不動産や家財、貴金属など）を思い浮かべる人も多だろう。実際、資産家というと会社や土地、金融資産を多く持っている人を指すのが普通である。実際、こうした資産が豊富にあれば経済的貧困に陥る危険性は少なくなる。

しかし、最近の社会科学では、資産をもっと広い意味で捉えている。

冒頭で述べたように、皆さんの長い人生の中で皆さんに喜びや満足、安心や健康をもたらしてくれるものを広い意味での資産

と考え、皆さんが身につけた知識や技術、人間関係なども資産に含めて考えるようになってきた。これらの資産は人的資産と呼ばれる。

人的資産は、人の様々なケイパビリティ（潜在能力）のストックであり、精神的資産・身体的資産・生活文化資産・ネットワーク資産から成り立つ。

精神的資産には、思考や意志や判断力や愛・忍耐力・優しさなどがあり、また労働や仕事の能力が含まれる。

身体的資産は、筋力などの運動能力や仕事のための身体的能力があり、健康も含まれる。健康が失われると仕事ができなくなり収入が途絶えるばかりでなく、医療費という支出が発生してしまう。そして精神的資産と身体的資産の一部が、労働や仕事の能力となって、収入を生むのであり、その点でこれらは経済的価値をもたらす。

生活文化資産はアートやスポーツ・趣味などの能力のストックである。

ネットワーク資産は、家族や友人・地域や職場・学校などでの人とのつながりであり、社会全体のソーシャル・キャピタル（社会関係資本）の一部である。

ソーシャル・キャピタル（社会関係資本）は社会科学の中で現在最も注目されている概念の一つである。ソーシャル・キャピタルが豊かな人とは、信頼でき、かつ助け合える知人を多く持つ人のことを指す。

そうした人間関係の深さは地域によって異なるが、ソーシャル・キャピタルが豊かな地域ほど、経済活動が活発であり、健康寿命

が長く、犯罪が少なく、教育水準も高いことが知られている。当然のことながら生活満足度も高くなる。

昔から「芸は身を助ける」、「情けは人の為ならず」などと言って、人的資本の重要性は古くから認識されてきた。しかし、人的資産には形がなく、売却をすることも出来ないのを見落とされがちである。それが失われると収入が大きく損なわれるだけでなく、様々な喜びや満足、安心や健康を失ってしまうことがわかるだろう。

2. 資産形成には投資が必要

資産は身を助けてくれるが、簡単に手に入るものではない。資産を手にするためには投資が必要だ。

金融資産を持つには預金をしたり、株を購入したりしなければならない。収入を全て消費していたら、金融資産への投資はできない。

実物資産はお金を出して買うこともできるが、自分で作ることもできる。自分で実物資産を作る場合、お金はかからないかもしれないが、その分、時間や労力を投資しなければならない。

人的資産形成にも投資は必要である。仕事に役立つ知識や技術を身につけるために学校に行くなら、学費と時間と努力が必要だ。お金をいくらかけても努力をしなければ力はつかない。ネットワーク資産のうち信頼関係を得るには、信頼を裏切らない行動を持続することが必要だ。一時的な利益のために信頼を裏切るような行動をとれば、ネットワーク資産はすぐに壊れてしまう。どんな資産を形成するにも必ず何らかの投資が必要なのだ。

投資とは、広い意味では、なんらかの経済的・身体的・精神的犠牲を払って、経済的・身体的・精神的リターンを得ようとチャレンジすることである。資産形成はもちろん投資であるが、広い意味では、受験も愛の告白も資格取得へのチャレンジも投資的な面をもっているといえよう。

3. 長期的な広い視野を持つ

資産を形成するには時間がかかる。将来困難な状況に陥ってから資産を増やそうとしても無理である。将来を見越して、今どんな投資をすべきなのかを考えよう。

すでに述べたように、資産には様々なものがある。同じだけの投資をしても、どの資産に投資をするかによって帰ってくるリターンが異なるだろう。より効果的な投資ができるように多様な選択肢から適切な投資の対象を選べるようにしたい。

4. 先人たちに学ぼう

資産形成は、私たちの人生を左右する重要な決定であるにもかかわらず、その方法について学んだり、考えたりする機会は少ない。また資産形成について他人と話をすることも少ない。適切な資産形成をしないまま年齢を重ねていって、あとでそのことに気がついて人生をやり直すことはできない。

自分で経験をすることはできないが、他人の経験から学ぶことはできる。成功者たちがどんな投資をしてきたのか。自分の理想となるような先人たちの人生を参考にして、自分にとっての理想の投資を考えてみよう。

***Homework 実施についての注意事項**

あらかじめ尋ねるポイントを整理し、しっかりとしたインタビューを行ってみたい。

とくに、さまざまな人生経験を積んで来た人の話は貴重であるので、自分では気づかない話が聞けるだろう。